

**私は地獄があると思っています
阿弥陀仏は、地獄は無いと説かれています**

仏説無量寿経の中に阿弥陀仏が48の願いを立てて成就したとあります。

私はこの世を地獄のような苦しみと味わう時があり、また、有頂天になる時があり、山あり谷ありの人生を歩んでいると認識しています。そして死んだら地獄行きの悪人であり、阿弥陀様に助けられてお浄土に生まれると思っています。

しかし、阿弥陀仏の第一、第二の願いを読みますと、「私(法蔵菩薩)が阿弥陀仏になれば、私の国に地獄や餓鬼や畜生道は存在しない。」「私(阿弥陀仏)の国に来た者が、今の縁尽きて生まれ変わった先が地獄や餓鬼や畜生道に生まれることはない。(覚りの世界に生まれる)」と説かれています。

なもあみだぶつを唱えている人を今この時点でお浄土に生まれさせて、今の人生がそのままお浄土での生き方として存在して、この世の縁が尽きた時に再び苦しみの世界に落ちずに、阿弥陀仏と同じ仏陀になれるのです。

私には理解できないことですが、それが阿弥陀仏から見た真実です。

私がそれを実感できないのは煩惱という欲望に振り回されて思えないのです。それを煩惱成就の凡夫といいます。合掌

写真は興元寺

